

ふパルろね図書館だより

No.164
~ Since 2000 ~

発行 新潟市立白根図書館
新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510
shirone.cl@city.niigata.lg.jp
平成26年1月発行



くらしのなかに図書館を

迎春

新年、明けましておめでとうございます。

今年も白根図書館を、よろしく願いいたします。

ここ最近自分の年齢が定かでなかったのですが、今年は即答できそうです。今年の干支は「午（うま）」と言うことで私は「年男」、それも「還暦」っていうことのようなんです。還暦、また0歳に戻るんだとか…。皆さんは本当に戻られるなら何歳頃がいいですか。私は17歳でしょうかね。大江健三郎、西郷輝彦、南沙織、ジャニス・イアン…でしょうか。またあの〇〇〇サイダーのような、みずみずしい弾かれた香りのような世界に戻りたい。そして前髪をうるさそうに、まぶしそうにかき上げたい…。おっと、指が滑った。

また新しい年が明け、そしてまた暮れて…、でもここ最近「年年歳歳花相似たり、歳歳年年人同じからず」（誰の詩だったかな？ 図書館で調べよう！）の感があるんです。

図書館には先人の知恵、悩み、悟りなどが詰まった本が沢山あります。今年も図書館で新しい本、懐かしい本、探していた本に出会ってください。

ご来館を、お待ちしております。

平成26年1月

新潟市立白根図書館長 石口道生



蔵書点検のお知らせ

白根図書館は平成26年1月22日（水）から29日（水）まで蔵書点検のため休館させていただきます。

これに伴い、1月8日（水）から21日（火）まで貸し出し期間が3週間に変更になります。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

子どもたちからのたより

白根図書館ポストに届いた子どもたちからの
おたよりを紹介します。

ほんのなまえ 『古道具ほんなら堂』

かぞくやふるさとなどの大切さが分かる本です。

ちょっぴり手助けしてくれるおばあさんが印象的です。

かれんより

ほんのなまえ 『ハリーポッター』

たたかいや、まほうのことばがあっておもしろい
です。

あいかより

クリスマスおはなし大会報告

12月23日（月・祝）に白根図書館おはなしの
へやでクリスマスおはなし大会を開催しまし
た。今回は全4回で合計71名の方からご参加
いただきました。

プログラムは、冬のお話やサンタクロースの
出てくる絵本などが中心。参加者にはクリスマ
スツリーなどのプレゼントも！

参加してくださった皆さん、
ありがとうございました。



12

月の読書会

12月15日(日)

参加者 4名

今月のテーマ

「冬を感じられる本」

NO.158

◆『雪国』◆

川端康成/作 (岩波書店)

題名からしても冬といえばこれ！という作品。

◆『レ・ミゼラブル(上・中・下)』◆

ヴィクトル・ユーゴー/作 (偕成社)

コゼットとジャン・ヴァルジャンが会うシーンなど、寒い冬を連想させられるシーンが多い。

子どもの頃に読んだときは、当時の自分と等身大のコゼットを主人公のように思って読んでいた。大人になって読み返し、ジャン・ヴァルジャンの生涯を描いた壮大な物語であることを再確認した。戦争・愛・ジャン・ヴァルジャンとジャヴェル警部とのやり取りなど、読み応えがある。

昔読んだ本を読み返すことも、新しい発見があっておもしろい。

◆『クリスマスのりんご』◆

ルース・ソーヤー/ほか文 (福音館書店)

夏に読んだ本だが、クリスマスが待ち遠しくなった。クリスマスに関係する物語を集めた外国の作品集。

◆『冬の旅』◆

立原正秋/著 (新潮社)

高校時代に読んでとてもおもしろかった印象。映像化もされていると思う。作者は美食家としても有名。

◆『イソップのお話』◆

イソップ/作 (岩波書店)

テーマを聞いて「アリとキリギリス」が浮かんだ。この本ではその原型である「セミとアリ」が載っている。

◆『北越雪譜』◆

鈴木牧之/編撰 (岩波書店など)

江戸時代後期、ちりめん問屋の主人だった作者が書いた作品。江戸の日常を中心に描いているが、「雪女」や「きつね火」などの怪談話も、実際の体験談として書かれている。現代語訳されているので読みやすい。著者自身が描いた挿絵も収録。

◆『白痴』◆

坂口安吾/著 (新潮社)

収録作品、「私は海をだきしめていたい」は日本海側の冬の様子が描かれているので、暗く冷たい新潟の冬を感じる。同じ冬でも芥川龍之介著の「蜜柑」の冬と「私は海をだきしめていたい」の冬の印象は全く違う。

◆『雪の写真ペントレー』◆

ジャクリーン・ブリッグズ・マーティン/作 (BL出版)

雪を愛し、その研究に生涯をかけたペントレーの伝記絵本。好きなことを続けることの大変さ、すばらしさを感じる絵本。

子どもから大人まで、幅広い世代の人におすすめ。

◆『津軽』◆

太宰 治/著 (岩波書店)

雪の様々な名称がまとめられた頁があり、冬から連想させられた。

そのほかにもこんな本が紹介されました！

- ◆『日本の名随筆 20 冬』◆ ◆『植山節考』◆
- ◆『孤高の人 上・下巻』◆ ◆『ゆきのひ』◆
- ◆『芥川龍之介:1892-1927』◆ ◆『檸檬』◆など

次回の読書会



1月の読書テーマ

「冬眠しながら読みたい本」

1月19日(日) 午後2時～

会場 白根学習館ルーム2

申し込みはいりません。気軽に本のお話をしましょう。おいしいお茶とお菓子を用意してお待ちしています。

白根図書館友の会共催

読書会は好きな本を持ち寄っておしゃべりする、午後のお茶会のような集まりです。



図書館員がおすすめする
この1冊



箱根駅伝コトバ学

生島 淳 / 著

ベースボール・マガジン社

お正月の風物詩、箱根駅伝。毎年楽しみにしている方も多いのではないのでしょうか。私もその一人です。

今回紹介する本は、11月に発売されたばかりの新刊で、タイトル通り、箱根駅伝に関するキーワードを40個拾いあげ、その言葉にまつわる話をまとめたものです。

著者の生島さんは、小学生のときから箱根駅伝のラジオ中継を聞き、区間配置や戦略に理想のイメージを持つ(!)という、30年以上箱根駅伝を追いかけてきたスポーツライター。箱根駅伝に関する著書は、この本で7冊目です。

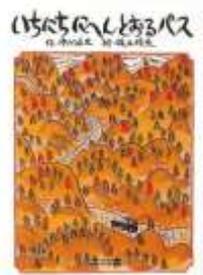
「柏原くん」「大迫くん」「主務」・・・このキーワードを見てピンと来た方はぜひ一読を。箱根駅伝が今よりも数倍楽しめるようになると思います。この本を読んで、今年の熱戦を振り返るのも楽しいですよ。同著者の他の箱根駅伝関連本もおすすめです。(三條)

子どもたちといっしょに

村には一日にたった二回、バスが走っています。朝、村から町へ向かうバス。そして夕方、町から村へ戻るバスです。乗客はいつも同じ顔ぶれ。ところがある日めずらしく見慣れない子どもがバスに乗り込みます。その子どもはお金を持っていなかったため、他の乗客が運賃を払ってあげました。その日は夕方から大雪。町から村へ戻るバスは雪が深くて立ち往生してしまいます。ところが不思議なことにバスの通るところだけ雪かきがしてあったのです。

文章は関西弁で書かれていて、声に出して読むととてもいいリズム。梶山さんの絵がほのぼのした話の雰囲気合っていて、雪がいっぱい降った日に読みたくなる絵本です。(三富)

親子で楽しめるえほん



いちにちにんとあるバス

中川正文 / 文
梶山俊夫 / 絵
ひかりのくに

今月の展示架
1/4~2/4

<公民館連携展示>

「海賊」

3月に白根学習館ラズベックホールにて「歌う海賊団ッ！」のコンサートが開催されます。それに先立ちまして、色々な海賊の本を集めました！
皆さんは、どんな海賊を思い浮かべますか？

白根図書館 2/6 までの行事

白根図書館休館日 毎週金曜日・毎月第一水曜日

1/10(金) 1/17(金) 1/31(金) 2/5(水)

蔵書点検休館日 1/22(水)~1/29(水)

おはなしのじかん
毎週土曜日

絵本のよみかたり 午後2時10分~
ストーリーテリング 午後2時30分~

1月のブックスタートは16日(木)
2月のブックスタートは6日(木)です。

読書会 毎月第3日曜日

1/19(ルーム2) 午後2時~

おはなしかご例会
第2,第4週土曜日
※白根図書館で活動しているボランティアグループの勉強会です。

1/11(ルーム4.5) 午前10時~
1/25(ルーム4.5) 午前10時~

白根図書館では、
1月22日(水)から1月29日(水)まで
蔵書点検を行います。

12月の来館者数……12,035人

月潟図書館だより

2014年 1月

編集・発行 新潟市立月潟図書館

〒950-1304 新潟市南区月潟 1417 番地 電話：025-375-3001



新年おめでとうございます。今年も月潟図書館をよろしくお願ひします。

蔵書点検のおしらせ

2月5日(水)から2月12日(水)まで、月潟図書館は蔵書点検のため休館いたします。蔵書点検期間中の返却は、返却ポストをご利用ください。ただし、視聴覚資料・大型本・相互貸借資料は、返却ポストに入れることはできません。ご迷惑をおかけしますが、ご協力よろしくお願ひいたします。

1月の企画展示

- ★一般向けテーマ：
「若い人に贈る読書のすすめ」
- ★小・中学生向けテーマ：
「あったか〜い本」

正面入口前に展示しています。
ぜひご覧ください！



12月の行事報告

★クリスマス会 開催！

読み聞かせグループ「えほんのへや」の皆さんによるクリスマス会が、12月14日(土)に開催されました。16回目となる今年は、クリスマスにぴったりの絵本とブラックパネルシアターをみんなで楽しみました。そして最後にサンタさんが登場！一緒に歌を歌い、ダンスを踊ります。サンタさんから子どもたちへのプレゼントは、「はくはくトナカイ工作セット」でした！



★冬休みチャレンジ教室

12月15日(日)、冬休みチャレンジ教室を開催しました。今回は、とびだすクリスマスカード作りに挑戦です。ボランティアさんやお母さんに教えてもらいながら、世界でひとつだけのクリスマスカードを完成させました。すてきなカード、だれに送ったのかな？



月潟図書館 1月のカレンダー

休館日

1月6日(月)、13日(月)、14日(火)、
20日(月)、27日(月)

開館時間

火曜～金曜：午前10時～午後7時
土曜～日曜：午前10時～午後5時